



# 学びの虹

東京都立鹿本学園

校長 庄司 伸哉

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

## 御卒業おめでとうございます

小学部、中学部、高等部卒業生の皆さん、保護者の皆様、御卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さんが大人になる、これからの時代には、人工知能やロボット技術がますます発達して、今まで考えられなかったことが次々と実現していきます。

例えば、自動車の運転は車に任せておけるようになったり、一家に一台ロボットがいて、家事や介護もしてくれるようになったりすることでしょう。今でも一部実現していますが、様々な国の人たちと簡単に会話ができるようになったり、声が出せなくてもコミュニケーションしたりすることがもっと簡単になることでしょう。

便利な未来の世界で今以上に大切になってくるのが、様々なことを自分で決め、自分の気持ちや願いをきちんと多くの人に伝えることです。卒業生の皆さんは、これから新しい人たちと出会います。その出会いの場所で自分が輝いていくために、日々の生活の中で、常に心を開いて興味・関心を広げ、人とのコミュニケーションを深める「学び」を続けてほしいと思います。私は校訓「向学虹輝」のことを「学んだ向うに希望の虹が輝くよ！だから学び続けてね！」と皆さんにエールを送っている校訓だと思っています。卒業生の皆さんには、障害のある人もない人も共に輝く共生社会の実現を担う人になることを期待しています。ずっと応援しています！

## 交流校の卒業式に参加しました

本校の卒業式に先立ち、3月10日（土）には本校と交流している都立小岩高校の卒業式があり出席してきました。本校から一番近い都立校であり、両校とも本一色自治会つながりということもあって小岩高校の山田 温（あつし）校長先生とはいつも親しくお付き合いさせていただいております。

9学級352名の卒業生が並び式場は壮観でした。厳粛で清新な雰囲気の中で卒業式が進行し、式の最後には校歌と式歌「旅立ちの日に」の全員合唱。合唱祭には特に力を入れている小岩高校の3年生の見事な二部合唱でした。

今 別れの時 飛び立とう 未来信じて  
はずむ 若い力 信じて  
この広い この広い 大空に

最後の歌詞には卒業生の熱い思いがこもっていました。卒業式終了後の卒業生退場では、先導する学級担任に向かって生徒が皆大きな声で「〇〇先生ありがとうございました！」と感謝を表明。シナリオにはないハイキングでしたが、3年間指導してきた生徒達からの何よりもうれしいプレゼントに、先生方は喜びをかみしめていました。同じ教師として私にも先生方の感動が伝わってきました。3年間の中であった様々なことを乗り越え、ようやく卒業させることができた安堵感。未来に向かって飛び立つ生徒を励ます気持ち。卒業式は教師にとっても生きがいと達成感を感じる時です。

## 「青春いきいき講座」修了式を開催しました

3月11日（日）には青春いきいき講座の最終回が本校で開催されました。講座の受講者は、旧江戸川特別支援学校や鹿本学園高等部の卒業生です。年6回の講座では、運動会やクリスマス会、餅つきと楽しい活動を体験し最終回はカローリングを楽しみました。校長から今年度の修了証を受け取った受講生はとても満足した様子でした。青春いきいき講座に通い、卒業後も豊かな生活を実現されていることをうれしく思いました。

## 鹿本地区小学校長会を本校で開催しました

3月12日（月）には本校を会場として鹿本地区小学校長会が開催されました。この会は毎月1回、鹿本地区の小学校の校長が集まる会議です。本校と交流している鹿本小、本一色小、上一色南小をはじめ、近隣の9校の小学校長が参加し、江戸川区の教育委員会からの情報や校長会の取組や各校の様々な情報について共通理解を図っています。鹿本学園もこの小学校長会に参加させてもらい小学校と連携しております。今回本校からは、鹿本学園で行われるパラ陸上選手の講演について各小学校の校長先生方に御案内しました。

鹿本学園校長 庄司 伸哉

# 卒業に寄せて

## S部門 小学部

6年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

6年前の入学式の日、皆さんも御家族の皆様も、ワクワクよりもドキドキが大きかったのではないのでしょうか。先日卒業を祝う会で転入学当時の写真と今の写真をみんなで見ました。入学のときは小さかった皆さんでしたが心身ともに成長しました。

6年間でいろいろな先生と勉強し、授業でいろいろな経験を積みました。特に6年生での1年間は最高学年として運動会で応援団をやったり、その他の行事でも小学部代表としての役割を務めたりすることが多くありました。

4月からは中学生です。新しい先生、新しい友達と新しい勉強が始まります。小学部での経験で身に付けた力を中学部で十分に発揮していきましょう。学年の先生たちだけでなく、小学部の先生たちみんなで応援しています。

S部門 小学部6年担任一同（文責 生井 一公）

## N部門 小学部

6年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

入学して6年、早いもので小学部の卒業を迎えました。6年間、日々いろいろな学習に取り組む中で、皆さんは4つの目標を達成しました！！ ①毎日の朝体育や体育で身体を鍛え、すすんで身体を動かし丈夫な身体をつくることができました。運動会や連合運動会の活躍も素晴らしかったです。②国語・算数や社会性の学習等の中で、自分の気持ちを伝えたり、相手の思いを受け止めたりする力を身に付けることができました。友達と仲良く協力して行った虹輝祭の発表は、みんなの気持ちが一つになっていました。③移動教室や遠足、買い物学習等を通して、社会のルールやマナーを知り、状況に応じて行動できるようになりました。修学旅行では長い待ち時間も落ち着いて列に並ぶことができました。④着替えや係活動等にすすんで取り組み、自分でできることは自分で行う力を身に付けることができました。卒業式の練習では、式服に着替える練習を何度も繰り返し行い、できることを増やしました。

31名全員、小学部での全課程に花丸です！ 4月からは自信をもって中学生になってください。

N部門 小学部6年担任一同（文責 多々見 彩子）

## S部門 中学部

御卒業おめでとうございます。

4月に3年生がスタートして、時間が経つのは早いもので、卒業式を迎えます。これからは、一人一人がそれぞれの道に進み、新たなステージでの生活が始まります。

中学部の3年間で、心も身体も大きく成長し、スポーツフェスタや虹輝祭での活躍は、とても頼もしく感じました。虹輝祭の「めざせ！未来のシカチューバー22」では、「しりとり好きな王様」、「イリュージョン」、「ダンス」とそれぞれの場面で、自分の力を発表することができました。本番に向けて、毎日練習に真剣に取り組んでいる姿を忘れません。中学部で培ってきた力が、さらに大きな力となるように、少しずつでも構わないので、様々なことに挑戦してください。新しいことへの挑戦には、不安もあるでしょうが、そんなときには、友達がずっとそばにいます。

私たちは、22名の皆さんをこれからも応援しています。

S部門 中学部3年担任一同（文責 五十嵐 美雄）

## N部門 中学部

3年前の春29名でスタートしてから、新たな出会いと、別れがあり、早いもので3年間が過ぎ、卒業式を迎えました。29名の卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

中学部では、レストラン学習、ボウリング大会、本所防災館での体験、警視庁見学、虹輝祭、JAL機体整備工場見学、移動教室、修学旅行、スポーツフェスタ等々、特に3年生のスポーツフェスタのマスゲームでは、演技した荒馬踊りは圧巻でした。たくさんの行事を経験することで、たくましく成長しました。

全校行事や式の準備、片付けなど、全校に関わる仕事を任されたり、小学部への給食お手伝いでは、誇りをもって、配膳したりと、どの仕事も丁寧に責任をもって行ってきました。「N中3年生に頼めば大丈夫」、「すごいね!」といったお褒めの言葉をたくさんもらいました。

これから始まる生活では、不安なこともあるかもしれませんが、鹿本学園で学んだことを生かして、自信をもって高等部生活を送って行ってください。担任一同応援しています。

N部門 中学部3年担任一同 (文責 大陽 久美子)

## S部門 高等部

運命は 笑い待ちをり 卒業す 高浜虚子 (俳人、小説家)

これからの人生に楽しい出来事や、多くの出会いが待ち受けているに違いないと、卒業を祝福している作者(高浜虚子)の優しさが胸を打ちます。

御卒業おめでとうございます。一昨年、昨年と違う学年から皆さんを見ていて、抱いていた印象は「笑いの絶えない、仲の良い学年だなあ。」というものでした。実際にスポーツフェスタの応援団や虹輝祭発表(高1での「ファッションショー」高2での「ダンスホール」)は、生徒間の連携も絶妙で、大変おもしろく、会場も大盛り上がりでした。

今年度、皆さんと一緒に学校生活を送ることで、その「仲の良さ」を目にする機会がたくさんありました。給食の時間や学年HRなどにおいて、学習グループ関係なく関わり合う皆さんの周りにはいつも笑いがありました。

これからも笑顔を大切に。きっと皆さんの周りには人が集まってくると思います。佳き日々が待ち受けているよう、心から祈っています。

S部門 高等部3年担任一同 (文責 小野寺 拓)

